

信州への感謝を込めて、サッカーを通じた健康増進に貢献 カンロ×松本山雅 FC「カンロスペシャルマッチ 2026」を初開催！

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、プロサッカーチーム・松本山雅フットボールクラブを運営する株式会社松本山雅（本社：長野県松本市、代表取締役社長：小澤 修一、以下 松本山雅 FC）のオフィシャルパートナーとして、2026年10月25日（日）に長野県内で初の「カンロスペシャルマッチ」を開催します。当日の開始セレモニーでは、カンロ代表取締役 CEO の村田や、カンロ公式キャラクターのカンロちゃんによるキックインを実施。また、サポーターへのカンロ商品サンプリングも行い、会場を盛り上げます。



《カンロの生産拠点である長野県の松本山雅 FC と協同し、将来を担う子どもに向けた食育を推進》

1959年（昭和34年）に長野県松本市に工場を設立して以来、カンロは、豊かな自然と地域住民の皆様に支えられ、飴・グミの製造を続けてまいりました。半世紀以上にわたり共に歩んできた長野県への深い感謝とさらなる地域貢献を考える中、スポーツを通じて地域の人々に夢と希望と感動を与え、活力と勇気をもたらすような「ひとづくり」「まちづくり」に貢献している松本山雅 FC の活動に共感し、2026年2月1日（日）より松本山雅 FC のオフィシャルプレミアムパートナーを務めています。

《長野県でのカンロの生産拠点》



松本工場
1959年稼働
主な生産商品：健康のど飴シリーズ、ピュレグミシリーズ、etc.



朝日工場
2011年稼働
主な生産商品：カンデミーナグミ、ピュレグミ(グレープ)、グミツツエル、mofuwa、etc.

■松本山雅 FC カンロスペシャルマッチ 2026 概要

日時：2026年10月25日(日) 14:00～ ※雨天決行

会場：サンプロ アルウィン（長野県松本市神林 5300 松本平広域公園内）

対戦：松本山雅 FC vs レノファ山口 FC

内容：入場ゲートで、来場者へカンロ商品をサンプリング

カンロ従業員が選手とハイタッチ＆ウォーミングアップを間近で見学

カンロちゃんがスタジアムに登場

試合開始前にキックインセレモニーを実施

松本山雅 FC 公式 X で「選手×カンロ商品」のファン投票企画を実施。結果は試合当日のハーフタイムに発表

■カンロ展開ブランド



■カンロ会社概要

社名 : カンロ株式会社
 代表 : 代表取締役社長 村田 哲也
 所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
 東京オペラシティビル 37 階
 創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
 事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
 上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)
 URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
 KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>



当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※「金のミルク」、大人向けグミの先駆けである「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

2025 年 2 月、「中期経営計画 2030」を策定し、新たに「Kanro Vision 2.0」を定めました。「Kanro Vision 2.0」は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつぶ、大きくなる。」の下、ビジョン「Sweet な瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔。」と 4 つのバリュー「Sweet な瞬間を創造する」「事業基盤を変革する」「未来へ紡ぐ」「創発的な組織の更なる進化」からなり、今後の当社の進む方向性を示したものです。

国内グミ事業を中心に更なる成長を実現するとともに、持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進め、事業を通じて社会課題の解決に寄与しながら、企業価値を向上させることで、人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。

※株式会社インテージ S R I + ミルクフレーバーキャンディ市場 2024 年 4 月～2025 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」

カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。